

下川中学校学校祭



9月5日 下川中学校

第80回学校祭が、「最高の仲間と、最高のステージを！」をスローガンに開催されました。当日は、吹奏楽演奏や映像発表、演劇、ステージ発表、全校合唱など、多彩なプログラムが披露されました。生徒たちは日頃の練習や準備の成果を存分に発揮し、一人一人が輝く姿を見せました。

仲間と力を合わせて創り上げた発表は、会場を大いに盛り上げ、スローガンどおりの最高のステージとなりました。



下川町敬老会



9月9日、10日 バスターミナル、あけぼの園

9月9日、10日にバスターミナルとあけぼの園で「下川町敬老会」が開催されました。最高齢者（102歳）をはじめ、白寿（99歳）や米寿（88歳）など節目の年齢を迎えられた方へ、町と社会福祉協議会から祝い金や記念品が贈られました。

バスターミナル会場では認定こども園の園児が歌を披露し、あけぼの園会場ではカラオケ愛好会の皆さんが歌声を響かせるなど、長寿を祝う和やかなひとときとなりました。参加された皆さんの笑顔があふれる敬老会となり、長年にわたり地域の発展に尽力されてきた方々へ感謝の気持ちを伝える機会となりました。



町長室から 第9回



8月19日から、郡上市の中学生10人が、「郡上市中学生下川交流活動」で来町されました。郡上市とのつながりは、125年前（明治34年）に、岐阜県旧高鷲村、旧北濃村（現郡上市）から24戸51人が上名寄に入地したのが、下川町開拓の始まりです。以来、「母村」として交流を重ねてきました。今回は、初めての中学生交流で、下川小学校児童や下川中学校生徒の交流や郡上踊りを通して、上名寄郷土芸能保存会や下川町民との交流が行われました。そのほか、下川町開拓の歴史の講話や箸づくり体験、スキージャンプ展示やジャンプ体験、ふるさと交流館、万里長城、一の橋バイオビレッジ、森林バイオマスボイラー見学など、まちづくり全般について、学習をされました。



郡上市の中学生の皆さんは、しっかりと事前研修をされており、多くの質問や感想を積極的に発表されていました。下川町での交流や体験から、今後の両市町の交流にも力を発揮していただければと思います。来年1月には、下川町からも中学生を郡上市に派遣し、下川町と郡上市の絆を伝える、つなげる、深める、高めるため、今後も進めていきたいと思っています。

まちの話題



山びこまつり

9月5日 まちおこしセンターコモレビ

山びこまつりが、まちおこしセンターコモレビで開催されました。会場では、よさこいの演舞や溪流太鼓、ダンス発表などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。また、山びこ学園開設40周年を記念し、利用者と職員による「山びこ音頭」が披露され、会場は大きな拍手に包まれました。

会場内では、利用者らが栽培した椎茸の販売をはじめ、手芸や窯芸作品の展示・販売も行われました。さらに、うどんやカレーライスなどの飲食ブースも多数出店し、来場者は買い物や食事を楽しみながら交流を深めていました。

